

水島港

岡山県土木部港湾課

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

☎086-226-7484~7487(直通)

URL: <http://www.pref.okayama.lg.jp/>



1. 概況

水島港は、瀬戸内海の中央、岡山県の三大河川の一つである高梁川の河口部にあって、前面は水島灘に面している。水島灘は北および東側を陸地で囲まれ、南方に塩飽諸島が、また西方には神島、白石島、北木島等が点在する東西約20km、南北約10kmの静穏な海域である。とくに天然の運河である瀬戸内海を経て、原材料を大量に輸入することができ、臨海工業地帯としても最良の条件に恵まれている。また気象条件もよく、台風災害、高潮災害は殆ど発生しておらず、冬季には西寄りの季節風があるが、風浪が港内荷役に支障を来すことはない。

この水島港一帯は、高梁川の河口三角州で、数百年来干拓によって農地をひらき、農業と漁業を主とする農村地帯であった。明治40年から大正15年にかけて高梁川の改修が行われ、倉敷側を流れていた東高梁川は廃川となった。その廃川敷は当初、農地として耕作されていたが、昭和16年、国(海軍省)が三菱重工業航空機製作所を建設するため、その適地として旧高梁川廃川地先の干潟を埋立てることとなった。国(海軍省)はその埋立工事を岡山県へ委託したので、県は岡山県特設臨海工業地帯造成事務所を同年開設し、工業用地約293万㎡の埋立て及び物揚場等の港湾工事に着手した。

一方、山陽本線倉敷駅から工場までは、旧東高梁川左岸沿いに専用鉄道が敷設され、昭和18年には埋立地の一部で生産活動が開始されたが、埋立工事の途中で敗戦となり工事は中止された。

岡山県はこの水島地区に、戦後の昭和23年、1千トン級船舶を対象とする港湾工事を復活させ、昭和26年県が港湾法に基づく港湾管理者となるとともに、昭和28年には岡山県水島開発事務所を現地に設置し、本格的な港湾整備に着手することとなった。同年、県工業化の拠点として、大型港湾を擁する臨海工業地帯造成計画を立案し、1万重量トン級船舶を対象とする-9m航路の浚渫工事に着手した。その後、船舶の急速な大型化に対応すべく、昭和42年には航路幅員400m、航路及び泊地の水深を-16mに整備して、10万重量トン級タンカー等の入港が可能な水域施設の整備工事は完了した。

一方浚渫工事によって発生した土砂を利用した土地造成事業は、昭和29年にA地区、34年にB地区及びC地区、40年にD地区、また42年にはE地区の埋立工事に着手し、現在の水島港の原型をつくることとなった。

また、昭和35年には玉島港を併合して港湾区域を拡張し、同年重要港湾に指定され、その後37年には開港、昭和49年には特定港に指定された。

水島港は、高梁川を境として2つの性格に分類できる。高梁川の東側(水島地区)は、臨海部に立地した企業の専用港湾施設を主体とする工業港的性格を持ち、西側(玉島地区)は、公共港湾施設を主体とする商港的性格を有している。

近年の港湾整備の重点は玉島地区におかれ、昭和62年からは玉島地区に、航路浚渫土による185haの人工島の埋立が始まり、平成9年3月水島港港湾計画を改訂し、人工島の面積を245ha(愛称「玉島ハーバーアイランド」)に増やし、人々が憩い集える緑地を備えた港湾としての施設整備を進め、平成10年12月から供用を一部開始している。定期国際コンテナ航路は、平成7年の韓国航路開設を始めとし、現在では韓国、中国、台湾の2ヶ国1地域17航路(18便/週)が開設され、国際物流拠点としての基盤が充実してきている。

さらに、対アジア国際輸送を軸とした国際海上コンテナ貨物輸送網の拠点港湾としての評価を得て、平成15年4月には全国23番目の特定重要港湾へ昇格し、11月には、水島港臨港地区を中心とした区域が「水島港国際物流・産業特区」に認定され、さらに平成16年4月から全国初となる公共埠頭の民間貸付として、水島港国際コンテナターミナルの水島港国際物流センター(株)への貸付を開始し、民間の創意工夫を取り入れた一体的な管理運営や荷主・船社等のニーズに応じた柔軟な料金の設定等が実施されている。

また、平成18年7月には、水島臨海工業地帯をはじめとする、背後圏に立地する基幹産業の国際競争力を支える拠点港湾、アジアを中心とした世界各国との交流を支える拠点的国际港湾を目指し、外貿埠頭機能や臨港交通ネットワークの拡大を図る計画を盛り込んで港湾計画の改訂を行い、平成20年度からは、水島地区・玉島地区を結ぶ臨港道路と-12m耐震岸壁等が事業化された。また、平成23年4月には、「特定重要港湾」から「国際拠点港湾」に変更されるとともに、同年5月には、「国際バルク戦略港湾」に選定された。

平成25年11月には、国際コンテナターミナルの3バース目となる-12m耐震岸壁が供用を開始し、平成26年1月20日に水島港国際物流センター(株)を国際拠点港湾としては全国初となる港湾運営会社に指定した。これを受けて、同年4月1日から国際コンテナターミナルと内貿ユニットロードターミナルを一体的に貸し付けることで効率的な運営が図られてい

る。平成29年3月には臨港道路「倉敷みなと大橋」が開通され、水島地区と玉島地区が直結されたことにより、移動時間が短縮し両地区間の陸上輸送が効率化された。

平成28年11月には、大型船を活用した効率的なバルク貨物

輸送の実現を図るため、港湾計画を一部変更し、平成29年度から玉島ハーバーアイランド7号埠頭棧橋等が事業化された。令和2年度には、同7号埠頭棧橋が完成するなど西日本における穀物輸入拠点として、水島港の機能強化が進んでいる。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	3,464	64,368,191	663	45,568,052	315	7,004,351	897	7,100,971
内航商船	27,868	25,113,637			509	6,216,044	89	783,990
自航 その他	1,435	859,639						
合計	32,767	90,341,467	663	45,568,052	824	13,220,395	986	7,884,961

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	629	2,892,753	844	1,716,421	90	73,102	26	12,541
内航商船	1,375	5,101,528	1,375	2,517,868	6,122	4,814,235	18,398	5,679,972
自航 その他			418	660,034			1,017	199,605
合計	2,004	7,994,281	2,637	4,894,323	6,212	4,887,337	19,441	5,892,118

最大入港船舶のトン数 131.394 総トン（喫水 m）

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	9,997,455	100.0	34,180	0.3	147	0.0	1,597,388	16.0	3,971,362	39.7
輸入	45,677,316	100.0	2,963,017	6.5	16,720	0.0	36,332,836	79.5	456,256	1.0
計	55,674,771	100.0	2,997,197	5.4	16,867	0.0	37,930,224	68.1	4,427,618	8.0
移出	20,237,801	100.0	259,846	1.3			1,192,021	5.9	5,304,432	26.2
移入	10,826,103	100.0	125,082	1.2	4,286	0.0	3,802,819	35.1	1,898,727	17.5
計	31,063,904	100.0	384,928	1.2	4,286	0.0	4,994,840	16.1	7,203,159	23.2
合計	86,738,675	100.0	3,382,125	3.9	21,153	0.0	42,925,064	49.5	11,630,777	13.4

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	4,249,693	42.5	5,245	0.1	54,790	0.5	84,178	0.8	472	0.0
輸入	5,291,894	11.6	82,385	0.2	267,938	0.6	266,064	0.6	206	0.0
計	9,541,587	17.1	87,630	0.2	322,728	0.6	350,242	0.6	678	0.0
移出	13,201,675	65.2	3,718	0.0	15,464	0.1	260,501	1.3	144	0.0
移入	4,644,686	42.9	1,305	0.0	32,736	0.3	316,284	2.9	178	0.0
計	17,846,361	57.5	5,023	0.0	48,200	0.2	576,785	1.9	322	0.0
合計	27,387,948	31.6	92,653	0.1	370,928	0.4	927,027	1.1	1,000	0.0

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	年 フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	840,844	44,220	27,856
輸入	1,006,336	60,586	3,529

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路			
計			